



主 題

- クラ ブ (主 題) “ Stand UP! Y'S MEN ”
「立ち上がれ！ワイズメン」 只野 未来 会長
- 国 際 (主 題) “ Talk Less, Do More ”
「言葉より行動を」 アイザック パラシカル (インド)
- ア ジ ア (主 題) “ Start Future Now ”
「未来をはじめよう、今すぐに」 岡野 泰和 (大阪土佐堀)
- 西日本区 (主 題) “ To Walk Together, Echoing Each Other ”
「響き合い、ともに歩む」 松本 武彦 (大阪西)
- 中 西 部 (主 題) 「YMCA・ワイズ共に若者、社会に光を」
清水 汎 (大阪)

聖 句

そのとき、イエスはこう言われた。「父よ。彼らをお赦してください。彼らは、何をしているのか自分でわからないのです。」

ルカによる福音書 第23章34節

御堂筋彫刻ストリート

福島 眞一

御堂筋の歩道に彫刻が並んでいるのをご存知でしょうか。淀屋橋から心齋橋までの間に29体の彫刻があります。高村光太郎の“みちのく”やオーギュスト・ロダンの“イヴ”、エミリオ・グレコの“座る婦人像”などがならんでいます。すべて人物像で、1つ1つはそんなに大きくはありませんが、どれも生き生きとした素晴らしい彫刻です。

私が好きな作品を3つ上げると、一番好きな作品はフェルナンド・ボテロの“踊り子”です。太っちょでまんまるな踊り子が足を上げて生き生きと踊っている姿は、ユーモラスで温かく生命力を強く感じます。(この彫刻はガスピルの少し南側にあります。)2つ目は、淀井敏夫の“渚”です。海辺の椅子でくつろぐ若い女性の姿がどことなく品を感じさせてくれる作品です。(地下鉄本町駅の北東角にあります。)3つめは、清水多嘉示の“みどりのリズム”です。手を組んでダンスをする2人の少女の瞬間のポーズを上手にとらえた躍動感を感じる作品です。(地下鉄淀屋橋駅の北東角にあります。この作品は大阪城公園にも有るそうです。)

バブル期に企画され、1992年と言うバブル崩壊後に設置が始まった割には、沿道の企業や個人の方の寄付によって楽しい街並みができています。大阪にも文化があるんだと実感します。皆さんもぜひ御堂筋をデート・散歩して、どの作品が一番良いか、どの作品が一番気に入ったか、これが福島が好きな作品か、と楽しんでください。

4月 例会プログラム

<YMCAサービス・ASF>

日時：2016年4月21日(火) 18:30~20:20

会場：土佐堀YMCA902号室

司会：永井温子メン

担当：A班(生地、今村、岩原、小坂井、永井、福島)

- | | |
|--------------------------------------|-----------|
| 1. 開会宣言・点鐘 | 只野未来会長 |
| 2. ワイズソング | — 同 |
| 3. ゲスト紹介 | 司 会 者 |
| 4. 聖句朗読・メッセージ | 小路清一メン |
| 5. 食前感謝 | 小路清一メン |
| 6. 晚餐と歓談 | — 同 |
| 7. ゲストスピーチ | 読売新聞社大阪本社 |
| 『落第生記者のひとりごと』 | 石塚直人様 |
| 8. ファンドオークション | 岡野泰和メン |
| *使用済み切手・ファンドオークションの品をお持ちください。 | |
| 9. YMCAニュース | 小路清一連絡主事 |
| 10. インフォメーション | 工藤義正書記 |
| 11. 誕生日・結婚記念日 | 只野未来会長 |
| 12. ニコニコ | 司 会 者 |
| 13. YMCAの歌 | — 同 |
| 14. 閉会宣言・点鐘 | 只野未来会長 |

4月の強調テーマ

<YMCAサービス・ASF>

ワイズは、YMCAスタッフ、ユースと手を取り合って、共に活動し、共に成長しましょう。

藤本義隆 Yサ・ユース事業主任 (阿蘇クラブ)

例会報告

灰谷 隅夫

3月

役員会報告

工藤 義正



3月の例会は「大坂相撲の歴史について」大阪歴史博物館の飯田直樹様から講話があった。

江戸、明治、大正、昭和時代の大阪相撲の移り変わりについて興味深いお話があった。

大坂相撲の誕生から、大坂相撲の人々について、また14代朝日山四郎右衛門(1888~1943・城東区鳴野出身、現役名二瀬川)が最高位大関として1920年と25年にアメリカへ巡業したこと、朝日嶽留蔵(1889~1974・現実栗市出身)が1911年に三保ヶ関部屋に入門して、1921年に大関になったこと、また藤島初次郎(1876~1928)が1905年藤島部屋に入門し、1911年に引退して藤島(現大島)を襲名し、勝負検査役・栈敷部長を務めた事等、いろいろ興味深いお話であった。

狭客(きょうかく)と大坂相撲の関係、市場社会との関係等のお話もあった。

出席者で今村夫妻が久しぶりに顔を見せられた。車いすの出席であったが、大変元気そうであり、嬉しかった。

講師の飯田直樹先生「大坂相撲の歴史について」



誕生日・結婚記念日の皆さん。飯田先生もお誕生日でした！



今村ワイズも車いすで出席。お元気です



坂本松男ワイズ ご逝去

大阪土佐堀ワイズメンズクラブ会員、坂本松男ワイズは、ご自宅にて療養中でしたが、2015年3月22日(日)午前0時30分、ご家族が見守る中、天に召されました。功労会員で第26代日本区理事をお勤めいただきました。

謹んでお知らせ致します。



日時：2015年3月24日(火) 18:30~20:00

場所：奥田ビル3階

出席者：只野会長、岩田、岩原、岡野、奥田、小島、工藤、小路(連絡主事)、永井、灰谷、福島、水口

報告事項

1. 坂本松男ワイズ逝去 3月24日13時大阪教会葬儀式
2. 3月例会
[3月17日(火) 18:30~20:20 大阪YMCA会館902号室]
例会担当C班 出席者：メン13名、メネット3名、ゲスト3名・ビジター0名 メーキャップ3名、出席率16/17=94.1%、ココロ：7,001円/61,141円・トスファンド：4,550円/1,267,535円
3. 他クラブ交流報告
4. 次期中西部活動準備
5. 西日本区事業送金確認
6. 65周年記念事業委員中間報告
7. 西日本区大会実行委員会 3月23日

協議事項

1. 4月例会
[4月17日(火) 18:30~20:20 大阪YMCA会館902号室]
例会担当A班 生地、今村、岩原、小坂井、永井、福島
「落第生記者のひとりごと」
講師：石塚直人氏
(読売新聞社大阪本社 編集局プロジェクト編集室)
2. クラブ研修会
4月18日(土)13:00~17:00 次年度活動計画作成
3. 5月例会
[5月19日(火) 18:30~20:20 大阪YMCA会館902号室]
例会担当B班(奥田、小島、北村、小路、丹吾)
講師：岩本智之氏(日本科学者会議大阪支部常任幹事・事務局次長)
4. IBC交流
韓国地域大会参加、ロシアエカテリンクラブ調印を検討
5. EMC会員増強 候補者
6. 西日本区大会、アジア大会への登録を確認
7. アジア大会アジア会長支援について
クラブからの支援方法を検討した。

『65周年記念例会 -Gateway to the world-』

2016年4月2日土曜日。この日は私たち土佐堀クラブにとって大事な日です。この日は「土佐堀ワイズメンズクラブ65周年記念例会」が開催されるからです。

そもそも、なぜ65周年かと言いますと、60周年記念例会が開催される年に「東日本大震災」が発生し、そのような華やかな催しをしている場合ではない!となったからです。その代わりに、東日本大震災支援の「わいわいまつり」が中西部をあげて開催されました。

そして、2016年、満を持して「65周年記念例会」を開催することになりました。準備は今より約1年前から始まり、生地実行委員長のもと、入会10年未満のメンバーが中心となり準備をすすめています。

『65周年記念例会 -Gateway to the world-』と題してあと残り1年、若手メンバーを中心にクラブ一丸となって成功に向かって頑張っています。 会長 只野未来

[International]

国際協会役員選挙結果

次期国際役員選挙の結果が発表されました。主な方々を以下にご紹介します。

2015-16 年度次期国際会長

Mrs. Joan WILSON (Canada) ジョーン・ウィルソン女史
Central Canada Region カナダ中央区 (カナダ)

**2015-18 年度次期国際会計**

Mr. Philips CHERIAN (India) フィリップ・チェリアン氏
South India Region 南インド区 (インド)

**2015-16 年度次期アジア会長、次期国際議員****2016-18 年度アジア会長、国際議員**

Mr Tung-Ming HSIAO (Taiwan) トン・ミン・シャオ氏
Taiwan Region 台湾区 (台湾)



(トン・ミン・シャオ氏は土佐堀IBCの台北セントラルクラブのデービット・シャオさんの弟さんです。)

シリーズ「私の〇〇年前」② (会員リレーエッセイ)

ワイズ1年生の頃 —30年前のソウル物語—**岩田 晋**

「YMCA 旧館のエピフライがとりもつ縁」とでも言おうか。初めて韓国を訪ねた慶州での出会いが契機となって、韓国語学習を始めたものの一向に進歩せず、焦りを感じていた、丁度そんな時であった。「ソウルの国際大会に出席したら、韓国に友達出来るかも知れへんで」。当時のクラブ会長・藤原メンのひと言に、エピフライをつかもうとする箸がピタッと止まった。入会式のことは全く覚えていない。1982年、迷わずソウル国際大会に参加した。会長の予言通り、二人の韓国人と知り合った。一人は、大会最終日の昼食会で同じテーブルについて、群山のワイズメン、もう一人は、大会会場近くの公園で出会った女子中学生。ワイズメンとは、2年ほど文通が続いたが、その後、音信不通になった。女子中学生との文通で忘れられないのは、こちらが送った手紙を真っ赤に添削して返送してくれたことだ。彼女は所謂、チューターでもあった。今でも、その手紙は大切に残してある。韓国へ行く機会が増え、その度に中学生に会ったが、会えば決まって「言葉」を直してくれる。三度目の時は家に招待され、両親や家族から歓待された。北村メンも彼女のことは記憶があるかと思う。彼女はアメリカ移住の時、日本経由で我が家に立ち寄ってから発って行った。今は二男一女の母親でニューヨークに住んでいる。音信不通になっていた群山ワイズとは、再び連絡をして12年ぶりに群山で会うことが出来た。この再会が韓国内で次々と別の出会いを生んでいった。そういった意味で、このワイズの存在は私にとって大きな存在であったが、残念ながら、昨年、他界された。ワイズは「人の出会いの場」、そんなことを痛切に感じる今日この頃である。



写真上

ソウル国際大会から14年ぶりに再会した、群山のワイズメン・金先生(向かって右端)。この再会が、次の出会いを生んでいった。1996年11月23日 群山市郊外で

写真右

ソウル国際大会の日知り合った少女を伴って韓国基督教連合会を訪れた。左はソウルのワイズメン・崔先生。少女はこの時は高校生。1984年11月27日。



大阪センテニアルクラブ3月例会

春のセンテニアル寄席 桂吉弥 落語会

3月7日大阪YMCA会館において桂吉弥師匠が二番弟子を伴って来場、落語会が開かれました。桂吉弥氏はセンテニアルクラブの新保正秋メンのご子息という事で今回で7回目の催しです。弟子の桂弥っこさんの一席のあと、いよいよ吉弥氏の登場、話の初めには枕という物があり、これが又面白いのです。落語には関係がないようなあるような話で、ニュース、世相など深く読み込んでいないと聞き手に面白く納得させる話術は出来ません。この枕で大笑いした後、一席目は物知り顔の男を腐った豆腐でからかう「ちりとてちん」二席目はお参りで出会った大店の若旦那とうら若い娘との恋患いのお話、「瀬をはやみ岩にせかる滝川の・・・・」という歌だけを頼りに若旦那の想い人を探し回る熊さんのはなし[崇徳院]、人を引き付ける話術で会場を和やかながら大笑いの渦にまきこんでいきました。ここにいた人達は数年寿命が延びた事でしょう。いい日でした。吉弥さん来年もお待ちしています!!! (永井 温子 記)

次期に向けて

2014年度西日本区次期会長主査研修会

平成27年3月7日～同8日、新大阪カンファレンスセンター(旧チサンホテル)にて開催された「西日本区次期主査会長研修会」に、大阪土佐堀クラブ次期会長として参加しました。我が土佐堀クラブからは、次期中西部部長及びそのキャビネットとして、奥田メン(次期中西部部長)、工藤メン(同書記)、只野メン(同会計)、丹吾メン(同事務局長)、アジア会長の岡野メンも出席し、心細さは幾分マシでしたでしょうか。

久しぶりに座学による研修は、新鮮でもあり、中身について運営についても、かなり練られ充実した研修でした。次期役員や会長さん方との交流も深まりとても有意義な研修会でした。全ての人に感謝申し上げると共に、皆様、お疲れ様でした。

(岩原 義則 記)

**4月例会のご案内**

読売新聞社大阪本社編集局プロジェクト編集室 石塚直人様に「落第生記者のひとりごと」というテーマでお話ししていただきます。

大阪土佐堀クラブ 65周年記念例会 2016.4.2 まであと 405日

YMCAニュース**■ 2015年度大阪YMCA基本方針・年間聖句・年間讃美歌**

- ・基本方針 「一人ひとりが互いにかがやき、社会につながるYMCA」
- ・年間聖句 「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。」(ローマの信徒への手紙 12章 15節)
- ・年間讃美歌 讃美歌 21-18番「こころを高くあげよ！」(2015年1月29日 理事長協議会承認)

■第264回大阪YMCA早天祈祷会

日時：4月17日(金) 7:30～8:30
場所：大阪YMCA会館 10Fチャペル
説教：成岡 宏晃(なるおか ひろあき)さん
(東豊中聖ミカエル教会 執事)

■ボランティア養成講座

日時：4月11日(土) 10:00～
表現・コミュニケーション学科(不登校経験のある高校生)、サポートクラス(発達障がい児クラス)のボランティアを希望される方、ぜひお越しください。
午前：LDおよびその周辺の子どもの基本理解 竹田契一氏(大阪教育大学名誉教授・大阪YMCAサポートクラススーパーバイザー)
午後：それぞれのクラス別に行います。

▽4月の予定

18日(土)クラブ研修会(13:00～17:00) 土佐堀YMCA
21日(火)クラブ例会(18:30～) 土佐堀YMCA902号室
30日(木)第二例会・役員会(18:30～) 奥田事務所
30日(木)ブリテン委員会(19:30～) 奥田事務所

▽5月の予定

19日(火)クラブ例会(18:30～) 土佐堀YMCA902号室
26日(火)第二例会・役員会(18:30～) 奥田事務所
26日(火)ブリテン委員会(19:30～) 奥田事務所

▽4月のお誕生日

10日 灰谷 隅夫

▽4月の結婚記念日

5日 灰谷隅夫 6日 福永 勝・稔子
17日 生地 義治・絹江

<今月の題字写真> アリドオシ 果実は液果で直径5mmほど。冬に赤く熟して美しい。栽培もでき、地方によってはセンリョウ(千両)、マンリョウ(万両)とともに植え、「千両万両有り通し」と称して正月の縁起物とする。別名を一両(イチリョウ)ともいう。(撮影：奥田時夫)

3月例会出席者数		3月例会出席率		B	F	ニコニコ		TOS ファンド	
メンバー	13名	会員例会出席者	13名	切手	0pt	3月分	7,001円	3月分	4,550円
メネット	3名	メーキャップ	3名	現金	0pt			今期累計	97,275円
コメット	0名	合計	16名						
ビジター・ゲスト	3名	現会員数	19名						
出席者合計	19名	出席率対象数	17名						
		出席率	94.1%	今期合計	0pt	今期合計	61,141円	残高合計	1,267,535円